

令和6年度

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

## 山梨県 都留市

自治体名 : 山梨県都留市  
担当課名 : 生涯学習課  
電話番号 : 0554-43-1111

本報告書は、スポーツ庁の「令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）」の一環として、山梨県（都留市）が実施した「令和6年度地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業」の成果を取りまとめたものです。

# 1.自治体の基本情報

## 基本情報

面積	161.63 km <sup>2</sup>
人口	28,531 人
公立中学校数	3 校
公立中学校生徒数	628 人
部活動数	32 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

## 地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

現在、本市には3校の公立中学校があり、生徒数628人で32の運動部活動が活動を行っている。

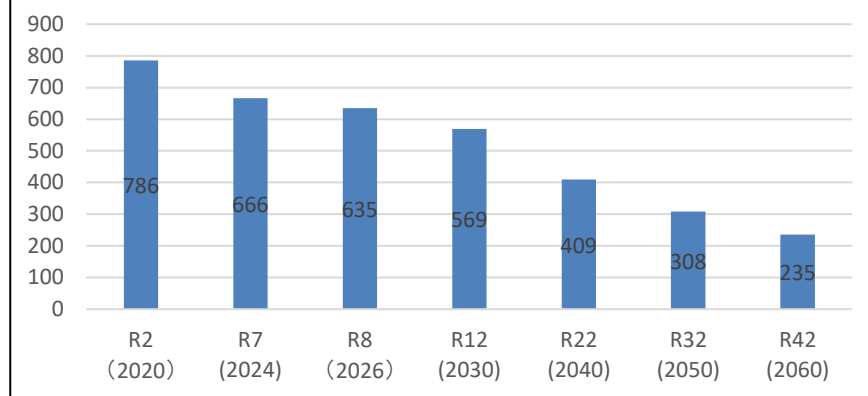
少子化に伴い、野球部・ラグビー部・バレーボール部（女子）で、市内外の中学校と合同チームによる活動を実施している。また、サッカー部やソフトボール部の新規入部募集停止や活動休止を行った学校がある。

今後の市内中学校生徒数の推移を見ると、特に団体スポーツの存続は、困難であると考えられる。

また、本市が地域クラブ活動への移行を推進する上で、課題となることの 하나가、指導者の確保である。県の人材バンクの活用を図っていくとともに、持続的な体制づくりを進めるためには、地元の指導者の確保が大事であり、スポーツ協会等の関係機関との連携強化にも力を入れたい。

さらに、本市は山間地にあり、本市単独で運営体制を整備することには課題が多い。子供たちが継続的にスポーツに親しむことができる環境整備に取り組んでいきたい。

### 都留市内中学校生徒数の推移



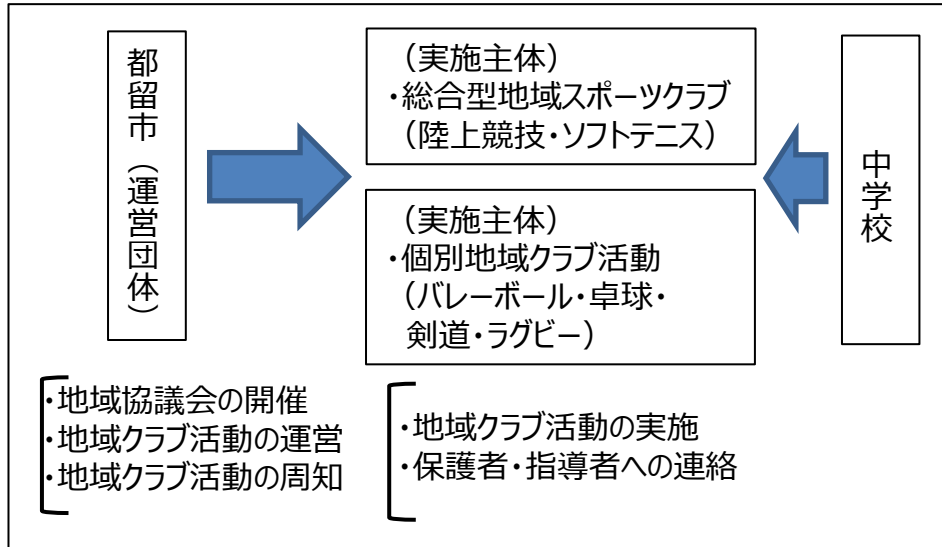
(出典：都留市人口ビジョンにより)

**【課題】**  
生徒数の減少  
指導者の確保  
運営体制の整備

## 2.実証内容と成果

### 運営体制・役割

#### ●運営体制図（市区町村における推進体制図）



#### ●行政組織内での役割分担

##### ◎教育委員会

- ・生涯学習課…地域協議会の開催、地域クラブ活動の運営、地域クラブ活動の周知等
- ・学校教育課…生徒・保護者に関する事項、教員の兼職兼業の手続き等

##### ◎首長部局

- ・財務課…予算措置

### 年間の事業スケジュール

令和6年 4月	地域クラブ活動に関する保護者アンケートを実施
令和6年 6月	第4回都留市地域クラブ活動推進協議会の開催 都留市地域クラブ活動保護者等説明会の開催
令和6年 7月	都留市地域クラブ活動指導者説明会研修会の開催
令和6年 8月	地域クラブ活動指導者との面談
令和6年10月	第5回都留市地域クラブ活動推進協議会の開催 地域クラブ活動募集開始
令和6年12月	都留市地域クラブ活動の開始（4種目） 地域クラブ活動追加募集開始
令和7年 1月	都留市地域クラブ活動の開始（2種目）
令和7年 2月	第6回都留市地域クラブ活動推進協議会の開催

## 2.実証内容と成果

### 地域スポーツクラブ活動の運営実績

#### ①全体に関すること

中学校数	3校	実施した地域クラブ総数	6クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		6クラブ（17部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0クラブ
全体の指導者数	20人	全体の運営スタッフ数	6人

#### ②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 （学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 （他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
都留市地域クラブ活動（陸上競技）	総合型地域スポーツクラブ	陸上競技（新）	月2回	15:00～17:00	1年1名	R6.12～	やまびこ競技場（都留市民総合体育館）	2人	0人	年会費 800円	中体連：部活動 その他：部活動
都留市地域クラブ活動（ソフトテニス）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス（新）	月2回	9:00～12:00	1年24名 2年11名	R6.12～	都留市営テニスコート	6人	0人	年会費 800円	中体連：部活動 その他：部活動
都留市地域クラブ活動（バレーボール）	市が設立した地域クラブ活動	バレーボール（新）	月2回	15:30～18:00	1年14名 2年3名	R6.12～	都留第一中学校体育館	4人	0人	年会費 800円	中体連：部活動 その他：部活動

## 2.実証内容と成果

### 地域スポーツクラブ活動の運営実績

#### ②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 (学年別)	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費	大会参加方法
都留市地域クラブ活動 (卓球)	市が設立した地域クラブ活動	卓球 (新)	月 2 回	9 : 00 ~12 : 00	1年5名 2年3名	R6.12~	東桂中学校体育館	3 人	0 人	年会費 800 円	中体連：部活動 その他：部活動
都留市地域クラブ活動 (剣道)	市が設立した地域クラブ活動	剣道 (新)	月 2 回	8 : 00 ~11 : 00	1年2名 2年5名	R7.1~	都留第二中学校記念館	2 人	0 人	年会費 800 円	中体連：部活動 その他：部活動
都留市地域クラブ活動 (ラグビー)	市が設立した地域クラブ活動	ラグビー (新)	月 2 回	9 : 00 ~12 : 00	1年1名 2年3名	R7.1~	都留第二中学校グラウンド	3 人	0 人	年会費 800 円	中体連：部活動 その他：部活動

#### ③その他、体験会やイベント等の開催実績

なし

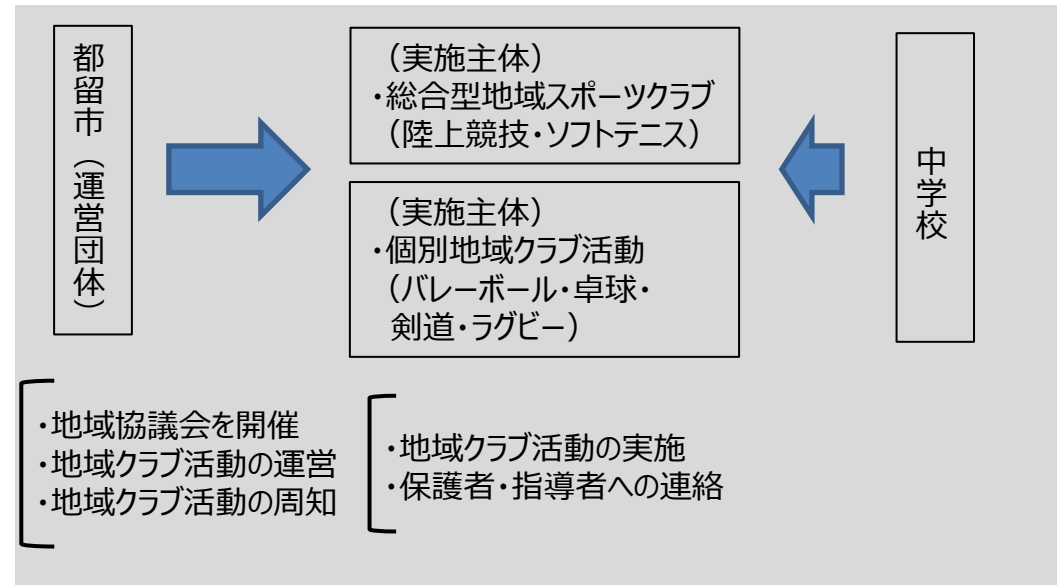
## 2.実証内容と成果

### 主な取組例

#### ●都留市地域クラブ活動 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	陸上競技、ソフトテニス、バレーボール、卓球、剣道、ラグビー
運営団体名	都留市教育委員会（生涯学習課）
期間と日数	陸上競技、ソフトテニス、バレーボール、卓球 R6.12～ 月2回 剣道、ラグビー R7.1～ 月2回
指導者の主な属性	各競技経験者、協会関係者
活動場所	市内中学校施設、やまびこ競技場、都留市営テニスコート、下谷体育館
主な移動手段	徒歩、自転車、保護者の送迎
1人あたりの参加会費等（年額）	年額800円
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

#### ●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



#### ●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

- 総括コーディネーター  
役割：活動全体を総括し、地域クラブ活動の運営を行う
- 指導者 各種目ごと2～6名  
役割：生徒への指導を行う、保護者等への連絡を行う

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



スポーツ庁

### 取組内容

#### ●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

##### 取組事項

- 広域的な活動を行う総括コーディネーター等を配置し、関係団体・市との連絡調整・指導助言等を行う。
- 中学校区でコーディネーターを配置し、運営団体・実施主体と中学校の連絡調整等を行う。
- 運営団体・実施主体の運営体制の整備や人材の確保など、持続可能な運営ができる組織体制の整備を行う。
- 部活動の地域連携を踏まえながら総合的に捉えて、部活動の地域移行を進めていく。

##### 取組の成果

- 教育委員会内に総括コーディネーターを配置したことにより、関係団体との連絡調整・会議運営等を円滑に行うことができた。
- 各中学校に中学校コーディネーターを配置し、地域クラブ活動と中学校の連絡調整等ができる体制を整備した。
- PTA代表やスポーツ・文化関係団体代表に、地域協議会の委員を委嘱し、運営体制の整備や人材の確保など、持続可能な運営体制が整備できるように取り組んだ。
- 地域の実情を踏まえ、部活動指導員や外部指導者等に地域クラブ活動の指導者を依頼し、地域クラブ活動への移行を推進することができた。



都留市地域クラブ推進協議会

##### 総括コーディネーターの具体的な動きの実績

- 各地域クラブ活動を毎月巡回し、活動状況の把握に努めた
- 地域協議会を年3回実施するとともに、関係団体との連携に努めた
- 保護者説明会・指導者研修会の実施、生徒・教員・新入生の保護者等への説明、ホームページの更新など、地域クラブ活動の理解を深める取組を行った。

##### 今後の課題と対応方針

- 地域クラブ活動を開始したばかりのため、生徒・保護者・学校等への活動内容の周知が不徹底な面があるように感じる。より一層周知に努める。
- 将来的には、運営主体を別の団体に委託することを検討している。スムーズな業務委託ができるよう、準備を進めていきたい。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
**イ：指導者の質の保障・量の確保**  
 ウ：関係団体・分野との連携強化  
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



## 取組内容

### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保①

#### 取組事項

○県に設置されている人材バンクを活用し、指導者を確保する。  
 ○スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、競技団体、大学等と連携し、指導者を確保する。  
 ○指導者等の確保ができた活動から地域クラブ活動への移行を検討し、実施する。  
 ○市が主体となり指導者に対して安全対策等に関する研修を実施する。  
 ○市において、指導者の暴力等の問題が見られた場合への対応として相談窓口を設置する。

#### 人材バンクの人数

46名

#### 人材バンクの年齢構成

10代	7名
20代	15名
30代	5名
40代	6名
50代	8名
60代以上	5名

#### 登録者属性

男性	37名
女性	9名
職業	
大学生	19名
会社員	12名
自営業	6名
教員	4名
その他	5名

#### 種目

- ・陸上競技
- ・ソフトテニス
- ・バレーボール
- ・卓球
- ・剣道
- ・ラグビー

#### 資格有無

- ・ソフトテニス指導員
  - ・剣道指導員
  - ・ラグビー指導員
- 等の資格をすでに取得している指導者がいる

#### 取組の成果

- 6種目の指導者20名を確保した。山梨県人材バンクからは8名を任用し、その他の指導者は部活動指導員や外部指導者など、すでに各中学校で部活動指導に携わっている方に指導者になっていただいた。
- 令和6年7月に、地域クラブ活動での指導を希望する指導者の方を対象に、指導者研修会を実施した。26名が参加した。
- 関係団体等と連携し、指導者を確保する体制整備に取り組んだ。
- 都留市地域クラブ活動指導方針・都留市地域クラブ活動の指導手引き・都留市地域クラブ活動安全管理マニュアルを作成し、研修会を行った。
- 指導者の不適切な指導等に対する相談窓口の設置に向け、検討を始める予定である。

#### 都留市地域クラブ活動

- ①都留市地域クラブ活動基本方針 ……1
- ②都留市地域クラブ活動の指導手引き ……3
- ③安全管理マニュアル ……10

都留市地域クラブ活動推進協議会  
 都留市教育委員会



## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

**イ：指導者の質の保障・量の確保**

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保②

##### 指導者研修の内容

- 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」や「都留市地域クラブ活動基本方針」をもとに、地域クラブ活動の目的などを確認した。
- 都留市地域クラブ活動推進協議会で決定された都留市地域クラブ活動の基本的事項を伝達した。
- 指導者の募集要件と職務内容を確認し、理解を深めた。
- 都留市教育委員会として指導者の方々にお願いしたいことを伝えた。  
(楽しい活動、さまざまな体験、個の発達段階に応じた指導など)
- 「都留市地域クラブ活動の指導手引き」や「都留市地域クラブ活動安全管理マニュアル」を利用し、指導の留意点やけが・事故等が発生した際の対応について研修した。

##### 指導者研修の参加実績

- 開催日： 7月18日
  - 開催回数： 1回
  - 参加人数： 26人
- 初めての研修会であるため、都留市地域クラブ活動についての理解を深めることと、実際に指導を行う上で留意する事項を中心に研修会を実施した。

##### 受講者の声

種目	フロアボール	ソフトテニス	ラグビー	卓球	バレーボール
参加者数	7	4	4	2	2
種目	サッカー	野球	剣道	陸上	空手
参加者数	2	2	1	1	1

指導者研修会競技別参加者数

- 地域クラブ活動のねらいや活動内容などがわかった。
- 「指導手引き」や「安全管理マニュアル」を参考にして、指導を行いたいと思った。
- 思春期の生徒が対象なので、上手に指導できるか不安もある。

##### 今後の課題と対応方針

- 地域クラブ活動の指導者が不足している。また、すべての種目の指導者を確保することが難しい。スポーツ協会等の団体にも依頼し、指導者の確保に努める。
- 指導者の質の保障のための研修の実施に取り組む。各種目の資格取得者が大変少なく、指導者の質の保障に課題を感じる。資格取得を進める取組について検討を進める。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
**ウ：関係団体・分野との連携強化**  
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
カ：参加費用負担の支援等  
キ：学校施設の活用等  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 ウ：関係団体・分野との連携強化

##### 取組事項

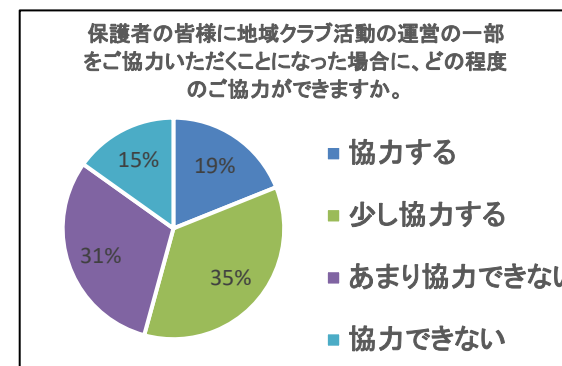
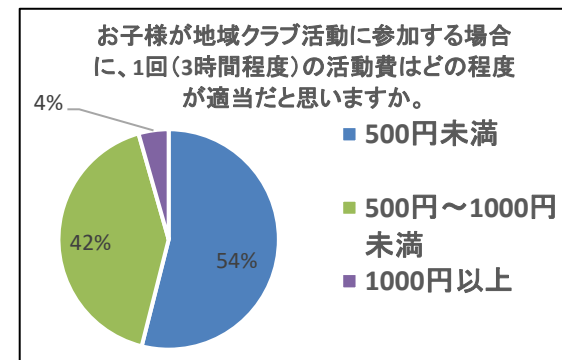
- スポーツ協会、競技団体、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、大学等との連携に関する取組
- 指導者の派遣、民間施設の利用、研修教材の提供・講師派遣などについて連携する。

##### 取組の成果

- 学校との連携強化を図るため、校長会やPTA連合会の場で地域クラブ活動についての説明を行った。各学校を訪問し、先生方との意見交換の場を持った。
- 保護者等説明会や新入生説明会で、地域クラブ活動についての説明を行い、保護者等の理解を深める取組を行った。
- 地域クラブ活動保護者アンケートを実施し、保護者の意見把握に努めた。
- スポーツ協会・総合型地域スポーツクラブ・大学等と連携し、指導者の派遣や施設の利用、研修教材の提供などに取り組んだ。
- スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブに運営団体や実施主体を委託するための話し合いなどに取り組んだ。

##### 今後の課題と対応方針

- 生徒や保護者、学校関係者との話し合いを通して、部活動と地域クラブ活動の連携の必要性を感じる。生徒の活動に支障が生じないように、情報共有にさらに力を入れていきたい。
- スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、大学等の関係団体との話し合いを通して、地域クラブ活動の理解を深める取組の必要性を感じた。さまざまな話し合い等を通して、より多くの方々に地域クラブ活動の周知を図っていきたい。



(出典：地域クラブ活動アンケートより)

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
**エ：面的・広域的な取組**

オ：内容の充実  
カ：参加費用負担の支援等  
キ：学校施設の活用等  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 エ：面的・広域的な取組

##### 取組事項

- 近隣市町村中学校との合同による部活動等について検討し、共同で行う地域クラブ活動の体制整備についての協議を開始する。
- 近隣市町村等に本市の地域クラブ活動の実践事例を発表し、地域クラブ活動への移行の取組を促進する。

##### 取組の成果

- 本市の中学校の中に、隣村の道志中学校との合同チームとして活動を実施している部活動がある。今後、共同での地域クラブ活動の実施を含め、協議を始める。
- 次のような場で、本市の取組を発表した。
  - 令和6年7月16日 道志中学校校長・教頭意見交換会
  - 令和6年10月7日 兵庫県稲美町視察
  - 令和6年11月6日 南都留教育フォーラム
  - 令和6年11月29日 山梨県スポーツ指導者協議会南北都留合同支部研修会
  - 令和7年1月8日 富士吉田市地域移行意見交換会
  - 令和7年2月25日 山梨県総合型地域スポーツクラブ

##### 今後の課題と対応方針

- 道志村との共同での地域クラブ活動の実施に向けては、参加希望生徒の有無、生徒の移動方法、費用、活動場所等、多くの課題が予想される。生徒の活動に支障がないように体制整備に取り組みたい。
- 本市の地域クラブ活動の取組をさまざまな場で発表してきた。さまざまな方からいろいろな意見もうかがった。それらの意見等を今後の体制整備に生かしていきたい。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
 イ：指導者の質の保障・量の確保  
 ウ：関係団体・分野との連携強化  
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 オ：内容の充実①

##### 取組事項

○これまでに実施した児童、生徒へのアンケート調査に基づき、生徒の志向や体力等の状況に適したスポーツに親しむ機会の確保に取り組む。

○複数の種目を実施できるよう、誰でも参加できる地域スポーツクラブ活動の実施に向けて検討を進める。

○誰もが楽しめるスポーツ体験教室を実施する。

○大学生以上の大人と合同で行う活動を進める。

##### 活動の詳細

参加人数	約50人（中学生1名）	指導者数	約15人
属性	総合型地域スポーツクラブ（都留アスリート倶楽部）での活動		
具体的な内容	都留アスリート倶楽部陸上競技の活動に、希望する中学生が参加した。小学生から大人までと一緒に陸上競技に取り組んだ。		
子供の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 都留文科大学陸上部の学生が指導者で、指導がわかりやすかった。</li> <li>● 専門的な指導を受けたい競技の指導を受けることができた。</li> </ul>		
関係者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本クラブの活動は、小学生から大人までと一緒に活動するところがよさだと思う。</li> <li>● 都留文科大学陸上部の学生の協力があり、大変助かっている。</li> </ul>		
運営経費	個人負担：生徒保険代（800円） その他の費用：指導者の報酬（1人1時間1600円）		

##### 取組の成果

○地域クラブ活動の参加希望者を募集する際に、「希望者」であることを強調し、募集を行った。

○今年度6種目の地域クラブ活動を設立したが、複数の種目に参加することもできるような募集方法にした。

○誰もが楽しめる体験教室は、スポーツ推進委員の活動などで取り組んでいる。

○上記活動のように、世代を超えた活動を行うことができた。

##### 今後の課題と対応方針

○本市の中学生は、部活動を行っている生徒が多く、休日に他の活動に取り組む生徒は少ない。今後さまざまな体験機会の確保に取り組んでいきたい。

○本市は、市内に2つの大学が設置されている。大学生との合同練習や指導者としての協力などにも取り組んでいきたい。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
 イ：指導者の質の保障・量の確保  
 ウ：関係団体・分野との連携強化  
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
 カ：参加費用負担の支援等  
**キ：学校施設の活用等**  
 ク：その他の取組



## 取組内容

### ●取組項目名 キ：学校施設の活用等

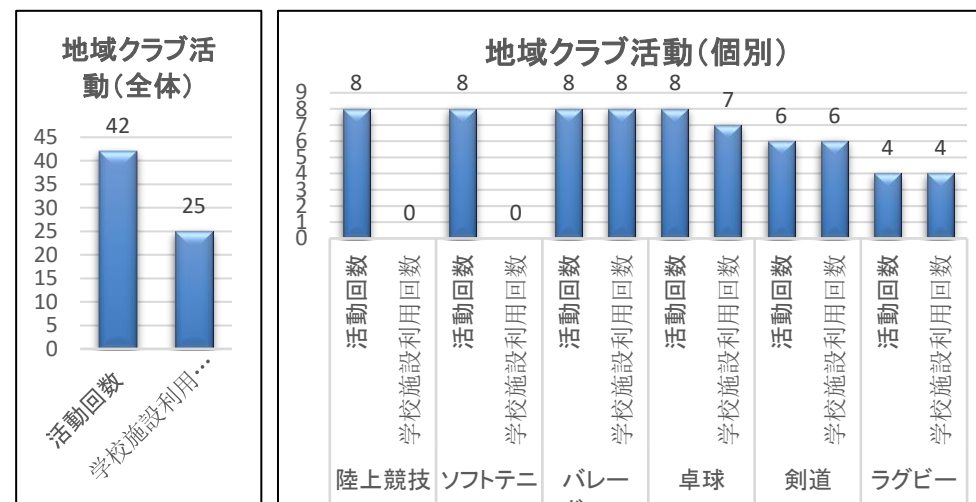
#### 取組事項

- 地域スポーツクラブ活動のために学校施設を使用する場合の優先利用や使用料減免等の仕組みを検討する。
- 総括コーディネーターが、学校施設や道具等の使用について調整を行った。

#### 取組の成果

- バレーボール・卓球・剣道・ラグビーの4種目については、主に学校施設を会場として使用した。ソフトテニスは、学校施設と共用の市営テニスコートを使用した。（市営テニスコートは社会体育施設としてカウントした）  
 全42回の活動の内、学校施設の使用は25回で、使用率は59.5%だった。
- 学校施設や道具の使用について、総括コーディネーターが学校と連絡を取り、調整を行っている。
- 学校施設の体育館については、入口の鍵をキーボックスで管理する方法に変更したが、今のところ大きなトラブルは発生していない。

地域クラブ活動学校施設使用状況



(出典：都留市地域クラブ活動より)

#### 今後の課題と対応方針

- 学校施設を使用して地域クラブ活動を実施した際に、別種目の部活動と会場の使用が重なったことがあった。今後も、学校との連絡調整を確実に行っていきたい。

- 現在地域クラブ活動の道具は、学校部活動のものを借用している。学校施設の鍵のかかる場所での道具の管理を検討していきたい。

### 総括・成果の評価・今後に向けて

#### ●総括

○今年度12月より、陸上競技・ソフトテニス・バレーボール・卓球・剣道・ラグビーの6種目について、休日の部活動の一部を地域クラブ活動に移行することができた。

○令和7年1月末時点で、73名の生徒が地域クラブ活動への登録を終え、活動を行っている。

○今年度3回の都留市地域クラブ活動推進協議会を実施し、地域クラブ活動の体制整備に取り組むことができた。

○保護者等説明会や指導者説明会研修会、各学校での地域クラブ活動の説明会、新入生説明会、PTA連合会総会、都留市ホームページなど、いろいろな場で地域クラブ活動の周知を図る取組を行った。

○南都留教育フォーラムや山梨県スポーツ指導者協議会研修会、総合型地域スポーツクラブ情報交換会などで、本市の実践事例を発表した。

○運営団体や実施主体を他の団体等に委託するための準備に取り掛かった。

#### ●成果の評価

○今年度地域クラブ活動への移行を予定していた7種目の競技の内、6種目の競技の地域クラブ活動を開始することができた。残り1種目は、地域連携の活動を継続することになった。

○保護者等説明会や指導者説明会研修会、学校での説明会等を通して、地域クラブ活動の理解を深めることができた。

○都留市地域クラブ活動基本方針や都留市地域クラブ活動指導手引き、安全管理マニュアルを作成した。

○南都留教育フォーラムや山梨県スポーツ指導者協議会研修会、総合型地域スポーツクラブ情報交換会などで、本市の取組を発表し、地域クラブ活動の理解と関係機関間の連携強化に取り組むことができた。

#### ●今後に向けて

○まだ地域クラブ活動への移行が終わっていない部活動が5種目ある。できるだけ早期に休日部活動の地域クラブ活動への移行を進めていきたい。

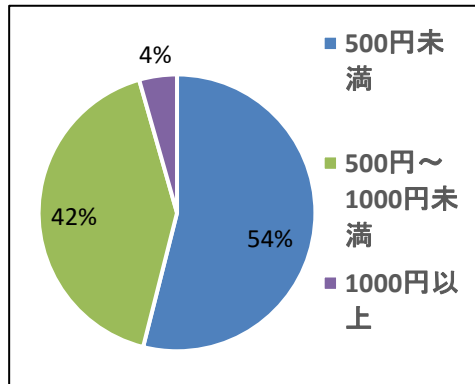
○指導者の確保に課題がある。指導者の量の確保と質の保障の両面の取組をより一層進めていきたい。

○運営団体や実施主体を他の団体に委託していくために、関係団体等との話し合いを始めていきたい。

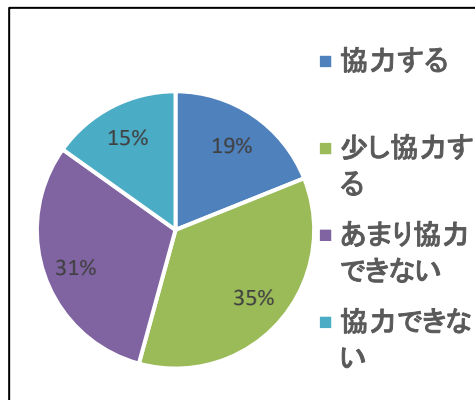
### アンケート結果・参加者の声

#### ●アンケート結果

Q:お様が地域クラブ活動に参加する場合に、1回（3時間程度）の活動費はどの程度が適当だと思いますか。



Q:保護者の皆様に地域クラブ活動の運営の一部をご協力いただくことになった場合に、どの程度のご協力ができますか。



出典：都留市地域クラブ活動アンケート結果  
(R6.4.1～4.27実施)

#### ●保護者等説明会 参加者の質問事項（R6.6.30実施）

##### 保護者

学校部活動の地域クラブ活動への移行によって、学校という公的機関の活動から、私的な地域の活動に変わるということですが、例えば、総合体育大会などの大会は、同じように公的な機関の大会から私的な大会に変わるということでしょうか。

##### 保護者

子供が所属している部活動で、大会の要項がはっきりしていないために、部活動ではない地域としての大会参加は認めていませんと言われました。地域クラブ活動への移行に合わせて、大会要項との見直しも行ってほしいです。このケースのように、大会に出ることができなくなる生徒が出ることは、絶対に避けてほしいです。

##### 保護者

地域クラブ活動についても、大会への参加方法についても、もう少し確実な情報を保護者に流してほしいです。

##### 保護者

地域クラブ活動で不祥事が起こった場合の責任は、どこになるのですか。安全管理の方法などもしっかり検討してほしいです。また、地域クラブ活動は競技の専門性を高めることが目的になりがちですが、もっと敷居の低いレクリエーション的な活動を行う予定はありますか。

##### 教員

現在地域移行の過渡期で、いろいろなことが変わっていきますが、子供たちの大会に出場する機会が失われるなどの状況が生まれないような体制整備をお願いします。

##### 県コーディネーターによるまとめ

この説明会は、山梨県内初めての保護者説明会です。資料にもありますが、「新しい活動を皆さんと一緒に創る」ということを理解していただきたいと思います。また、地域移行の取組は、子どもたちが自分から進んで行きたいという活動、もっとやりたいと思う活動を創る取組だと思っています。よい形で部活動改革ができればよいと思います。

## アンケート結果・広報資料

### 休日部活動の地域クラブ活動への移行について No.2

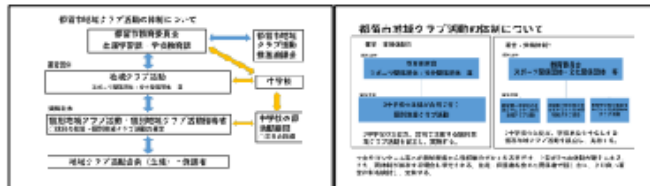
都留市教育委員会 生徒学習課  
令和6年4月1日

#### ◆都留市地域クラブ活動推進協議会より

令和5年6月10日に第1回都留市地域クラブ活動推進協議会（以下、地域協議会という）を設置し、令和6年度は3回の地域協議会を実施しました。  
これまで3回の地域協議会では、次のような内容が協議されました。

- 都留市地域クラブ活動の体制について
- 都留市地域クラブ活動基本方針について
- 都留市地域クラブ活動規約について
- 団体部活動の地域移行アンケートの結果について
- モデル実践研究の実践及び反省について
- 地域移行のスケジュールについて

#### ◆都留市地域クラブ活動の組織について



- まずは教育委員会が中心となり、次のような地域クラブ活動の体制整備を旨としています。
- 都留市地域クラブ活動を設立し、全体の統括と個別地域クラブ活動等との連携調整を行います。その運営団体は、将来的には、スポーツ関係団体や文化芸術団体を想定しています。
- 都留市地域クラブ活動の実施主体として、運動競技・文化芸術活動等ごとに個別地域クラブ活動を設立します。右上図のように、複数の中学校の生徒が会員で個別地域クラブ活動を行う場合や、各中学校の生徒を中心に個別地域クラブ活動を行う場合など、生徒・保護者等のニーズを考慮した体制づくりを旨としています。個別地域クラブ活動は、都留市地域クラブ活動基本方針に開き、活動を行います。
- 個別地域クラブ活動の指導者は、地域の指導者や希望する教員の兼職教養などを想定しています。また、県が募集している『スポカルやまなし（やまなし地域クラブ活動等人材バンク）』の活用も検討し、指導者の確保に努めます。
- 地域クラブ活動への参加を希望する生徒は、都留市地域クラブ活動及び個別地域クラブ活動に所属し、運動競技・文化芸術活動等の活動を行います。

【生徒・保護者への啓発チラシ】

#### ◆都留市地域クラブ活動基本方針、規約



都留市地域クラブ活動基本方針、規約の詳細は、都留市ホームページ

<https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/material/files/group/15/gidai3-4.pdf> をご覧ください。

#### ◆地域移行のスケジュール（予定）

令和6年度 休日部活動の地域移行を検討する部				令和7年度 休日部活動の地域移行を検討する部			
運動部	活動種別	実施校	実施校	運動部	活動種別	実施校	実施校
サッカー部	サッカー	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校	サッカー部	サッカー	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校
バレーボール部	バレーボール	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校	バレーボール部	バレーボール	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校
バスケットボール部	バスケットボール	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校	バスケットボール部	バスケットボール	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校
卓球部	卓球	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校	卓球部	卓球	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校
ソフトテニス部	ソフトテニス	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校	ソフトテニス部	ソフトテニス	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校
テニス部	テニス	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校	テニス部	テニス	都留市立第一中学校	都留市立第二中学校

#### ◆今後地域協議会で検討を予定している主な内容

国や県のガイドラインには、「可能な限り低廉な会費の設定」「経済的に困窮する家庭への参加費用の支援」「保険への加入」等の内容が記載されています。今後地域協議会では、次のような内容を検討する予定です。

- 活動回数、活動時間、活動開始時刻
- 経済的に困窮する家庭への支援
- 活動場所
- 保険の加入及びその費用
- 活動場所までの移動方法
- 事故発生時の対応・報告等
- 活動費等の費用

地域協議会での協議の結果、地域クラブ活動への移行を進める際には、生徒や保護者等の関係者に、改めて説明を行う予定です。  
生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、今後もご支援ご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】  
都留市教育委員会 生徒学習課 スポーツ課担当 TEL：0554-43-1111

出典:休日部活動の地域クラブ活動への移行についてNo.2



## アンケート結果・広報資料

### 都留市地域クラブ活動 参加者募集

都留市では、令和6年度途中より、休日の学校部活動の一部を「地域クラブ活動」に移行することを目指して、体制整備を進めています。まずは、部活動指導員や外部指導者などのすでに指導者が確保できている部活動から段階的に地域クラブ活動を行います。参加を希望する中学生の皆さんは、内容を確認し、申し込んでください。

- ☆日時…令和6年12月開始予定、休日月2回程度の活動
- ☆場所…都留市内の中学校他
- ☆対象…都留市内中学校1,2年生で、対象の活動を希望する中学生
- ☆指導者…部活動指導員、外部指導者、都留アスリート倶楽部、  
スポーツ団体指導者、スポーツ少年団指導者、教員、大学生等
- ☆経費…保護者は保険代(800円)を負担。その他の費用は、市で負担。  
地域クラブ活動への移行が終了した際は、受益者負担とする予定
- ☆申込締切…令和6年10月31日までに申し込んでください。

#### 申込手続き



上のQRコードから指定URLにアクセス  
 →「利用者登録せずに申し込む方はこちら」  
 →(利用規約)「同意する」  
 →(申込)必要事項を入力

#### 陸上競技

活動日：12/7、12/21、1/11、1/18  
 2/8、2/15、3/8、3/22  
 活動時間：15:00~17:00  
 活動場所：やまびこ競技場  
 (雨天) 都留市民総合体育館

#### ソフトテニス

活動日：12/7、12/21、1/11、1/25  
 2/8、2/22、3/8、3/22  
 活動時間：9:00~12:00  
 活動場所：都留市営テニスコート

#### バレーボール

活動日：12/7、12/15  
 1月以降は後日連絡  
 活動時間：9:00~12:00  
 活動場所：東桂中体育館

#### 卓球

活動日：12/8、12/22、1/12、1/19  
 2/2、2/8、3/8、3/16  
 活動時間：9:00~12:00  
 活動場所：下谷体育館・東桂中体育館

#### 剣道

活動日：12/14、12/21  
 1月以降は後日連絡  
 活動時間：8:00~11:00  
 活動場所：都留二中記念館

#### ラグビー

活動日：12/14、12/21、1/4、1/18  
 2/1、2/15、3/1、3/15  
 活動時間：9:00~12:00  
 活動場所：都留二中グラウンド

・地域クラブ活動の活動日・活動時間・活動場所は、変更になる場合があります。

#### 問い合わせ先

〒402-0052 都留市中央3-9-3 教育プラザ都留  
 都留市教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興担当  
 TEL:0554-43-1111



### 【生徒への参加募集チラシ】

出典:都留市地域クラブ活動 参加者募集

## 2.実証内容と成果④

### 参考資料（活動写真）



【陸上競技】



【ソフトテニス】



【バレーボール】



【卓球】



【剣道】

ラグビーは活動開始前のため、  
写真がありません

### 地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



#### ステークホルダー

学校、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、競技団体  
首長部局（財務課）、市教委（生涯学習課、学校教育課）  
総括コーディネーター、コーディネーター

#### 経過

令和5年6月より都留市地域クラブ活動推進協議会を設置し、市教委が中心となり、地域クラブ活動の体制整備を推進することになった。令和7年度末を目途に地域クラブ活動への移行をめざす計画を立て、取組を進めた。基本方針や指導手引き、安全管理マニュアルを作成した。

#### 実施内容

令和6年12月より市内3中学校の6種目の競技（陸上競技・ソフトテニス・バレーボール・卓球・剣道・ラグビー）において、月2回の休日の部活動を地域クラブ活動に移行した。陸上競技とソフトテニスは、総合型地域スポーツクラブに移行した。その他の競技は、新たな地域クラブ活動を立ち上げた。市内3中学校から希望する生徒が登録し、1月末時点で73名が活動を行っている。費用は、保険代（800円）を自己負担とし、その他の

費用は市が負担して行っている。

#### 実施にあたって生じた課題

指導者の確保に課題があり、市内中学校に設置されている部活動のすべての種目の指導者を確保することが難しい。今後もスポーツ協会等に協力を呼びかけていきたい。

また、地域クラブ活動が始まったばかりであるため、地域クラブ活動についての理解が十分ではない面があるように感じた。理解を深める取組の実施を検討したい。

#### 今後の展開

令和7年度末までに、休日の部活動の地域クラブ活動への完全移行をめざして取組を進める。指導者の確保が課題になるので、スポーツ協会や大学等との連携を強め、指導者の確保に取り組む。また、市内中学校で、他の市町村と合同チームを編成している種目があるので、他市町村との連携についての協議を進める。

# 3.今後の方向性

## 地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

### 地域クラブ活動への移行に向けたロードマップ

市町村名(都留市)		地域クラブ活動への移行に向けたロードマップ			
項目	担当課	取組内容・方向性等			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(以降)
①コーディネーターの配置	学校教育課	○コーディネーターの決定	○コーディネーターの配置 ○コーディネーターの継続的な配置体制の構築		
	生涯学習課	○職務等の打ち合わせ			
②協議会等の設置・運営	学校教育課	○学校関係者の委員選定	○協議会の設置・開催(年3回程度) ○地域クラブ活動への移行に関わる課題等の検討・協議・決定		
	生涯学習課	○社会教育関係者の委員選定			
③運営体制の構築	学校教育課	○アンケート調査実施 ○子どものニーズ把握	○各学校との打ち合わせ		
	生涯学習課	○運営団体の検討○実施主体の検討 ○運営方針の検討・決定	○運営団体の検討・決定 ○実施主体の決定 ○実施内容等の検討・決定 ○地域クラブ活動の試行的・本格的な実施の検討(種目等)		
④指導者の確保	学校教育課		○子どものニーズ把握 ○教職員の兼職兼業希望の把握		
	生涯学習課	○確保方法について検討 ○各種団体との連携	○指導者の募集(スポカルやまなしの活用) ○指導者の決定・派遣 ○指導者研修会の検討・開催 ○指導状況の把握		
⑤活動場所の確保及び管理運営	学校教育課		○各学校との打ち合わせ ○各学校との調整		
	生涯学習課		○使用可能施設の把握・調整 ○地域クラブ活動実施から出た課題の検討・改善等 ・使用施設の修繕や改修		
⑥予算・財源の確保(保護者負担等)	学校教育課	○協議会に関わる予算確保			
	生涯学習課	○国の実証事業への参画による予算確保 ・協議会運営費 ・コーディネーター人件費 ・指導者謝金 等 ○コーディネーターに関わる予算確保 ○検討会に関わる予算確保 ○指導者に関わる予算確保			
⑦関係者への周知	学校教育課	○地域移行の基本情報の周知 ・学校(保護者、生徒、教員) ・地域住民 ・スポーツ団体、文化団体			
	生涯学習課	○市のHPに専用ページの作成 ○市のHPから随時情報発信(協議会議事録、地域移行チラシ、参加可能活動クラブ紹介、活動の様子紹介 等)			

一つ以上の地域クラブ活動の完全実施を目指す

出典：都留市地域クラブ活動への移行に向けたロードマップ